

## 厚木市で発生した駐車場火災について

---

令和5年12月26日  
消防庁予防課

令和5年度第4回消防用設備等の設置・維持のあり方に関する検討部会

# 駐車場火災の概要

写真提供：厚木市消防本部

## 発生日時等

発生時刻：令和5年8月20日（日）14時40分  
覚知時刻：// 14時46分（客が110番通報）  
鎮圧時刻：// 18時17分  
鎮火時刻：// 18時41分

## 発生場所

神奈川県厚木市下荻野1200-13（パチンコ店と同一敷地内の駐車場）

## 火元建物概要

用途：消防法施行令別表第1(13)項イ 駐車場（二層三段の自走式駐車場）  
構造：鉄骨造（準耐火構造）  
階数：地上2階建て（屋上あり）  
面積：延べ面積 7,963.06㎡  
防火管理：消防法施行令第2条により防火管理者選任義務対象物  
防火管理者選任：有  
消防計画：届出済  
消防用設備等：消火器、移動式粉末消火設備、自動火災報知設備、誘導標識

## 被害状況

人的被害：なし  
物的被害：駐車場3,916.41㎡焼損 車両153台焼損  
消防活動状況：出動消防車両22台

	収容可能台数	出火時駐車台数	焼損台数
R階	156	43	2
2階	157	155	148
1階	158	139	3

## 消防庁の対応

8月21日（月）消防庁予防課において情報収集を実施  
8月22日（火）消防庁予防課職員2名、消防研究センター5名を情報収集のため現地に派遣  
8月23日（水）消防研究センター6名を情報収集のため現地に派遣



<建物外観（火災時）>



<建物内部（火災後）>

# 駐車場2階の車両焼損状況

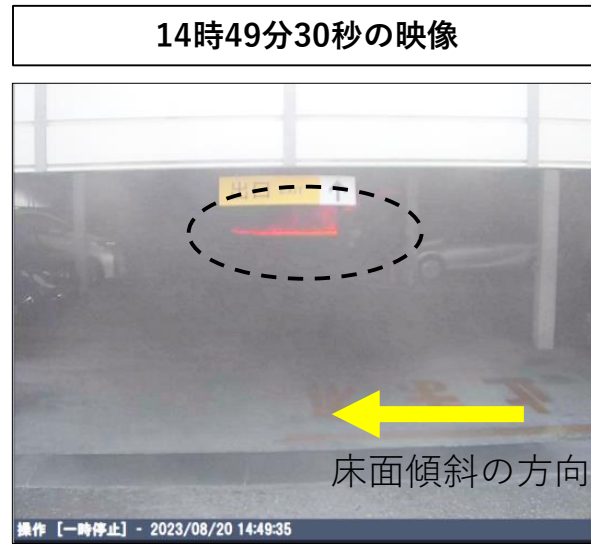
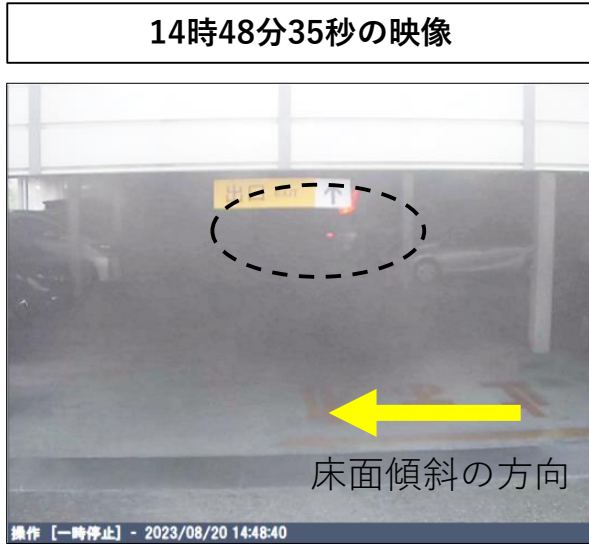


火災当時は南方向から風が吹いていたことから、出火車両から北側の焼損が激しい



# 出車両の火災の進展の特徴

## ●防犯カメラ映像 ※防犯カメラの映像の一部を切り抜いたもの



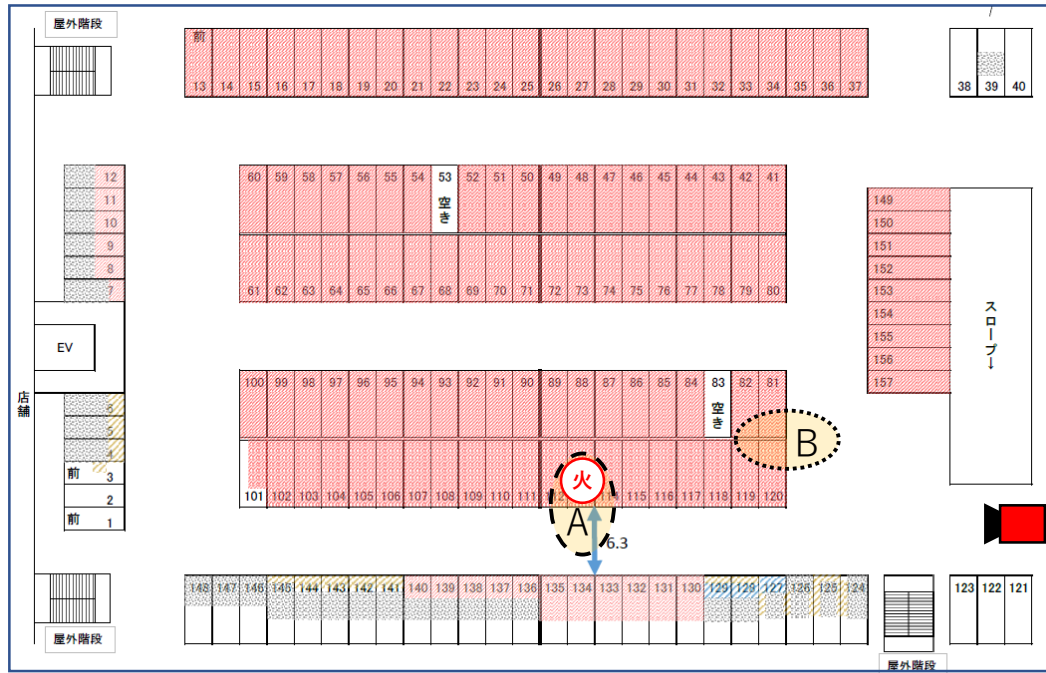
### 【参考】時系列

- 14:38 出車両停車～運転手降車
- 14:39 出車両施錠
- 14:40 出火

**A** 出車両(普通乗用車、ディーゼル)の底部から何らかの液体が着火したまま床面に滴下。床面に滴下後、わずか1分程度の間絶えず床面に漏洩し続け、火炎が急速に広がったものとみられる。

※映像上、左側が低くなるよう傾斜が付いており、傾斜に沿って液体が流れている。

## ●防犯カメラの位置 ※上記の映像は のカメラの映像



**B** 15時08分～15時15分頃、左図Bの床面に火炎が確認された。



# 駐車場2階の写真撮影状況



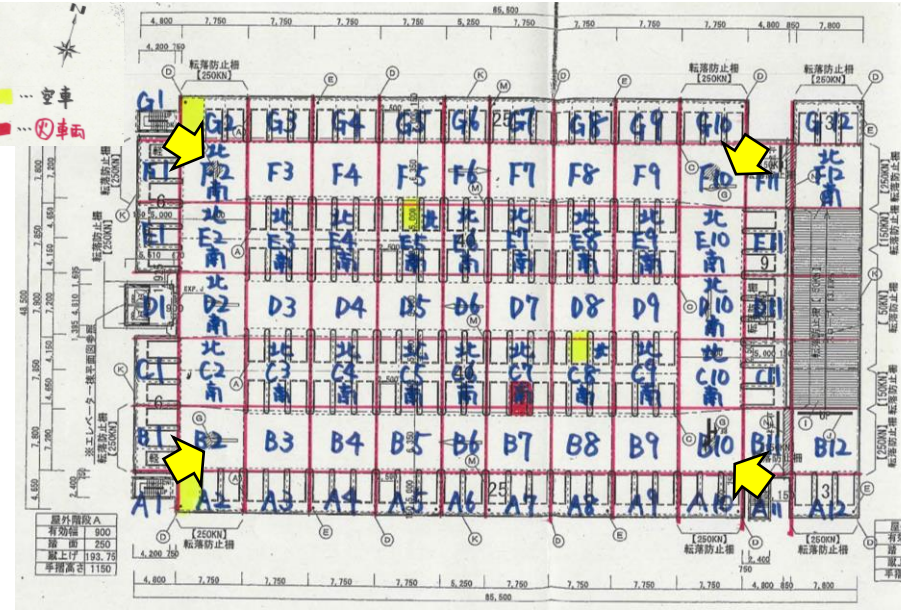
< F 2 区画から撮影 >



< F 1 1 区画から撮影 >



< B 2 区画から撮影 >



< B 1 0 区画から撮影 >



< 西側から撮影 >



< 東側から撮影 >

< 南側通路の状況 >



< C 6 区画の状況 >



< C 7 区画の状況 >

# 駐車場2階の写真撮影状況



天井の焼損状況



西側から撮影



天井の焼損状況



車両の焼損状況

< C 1 区画を撮影 >



東側から撮影

< D 3 区画を撮影 >



車両の焼損状況

< E 8 区画北側を撮影 >

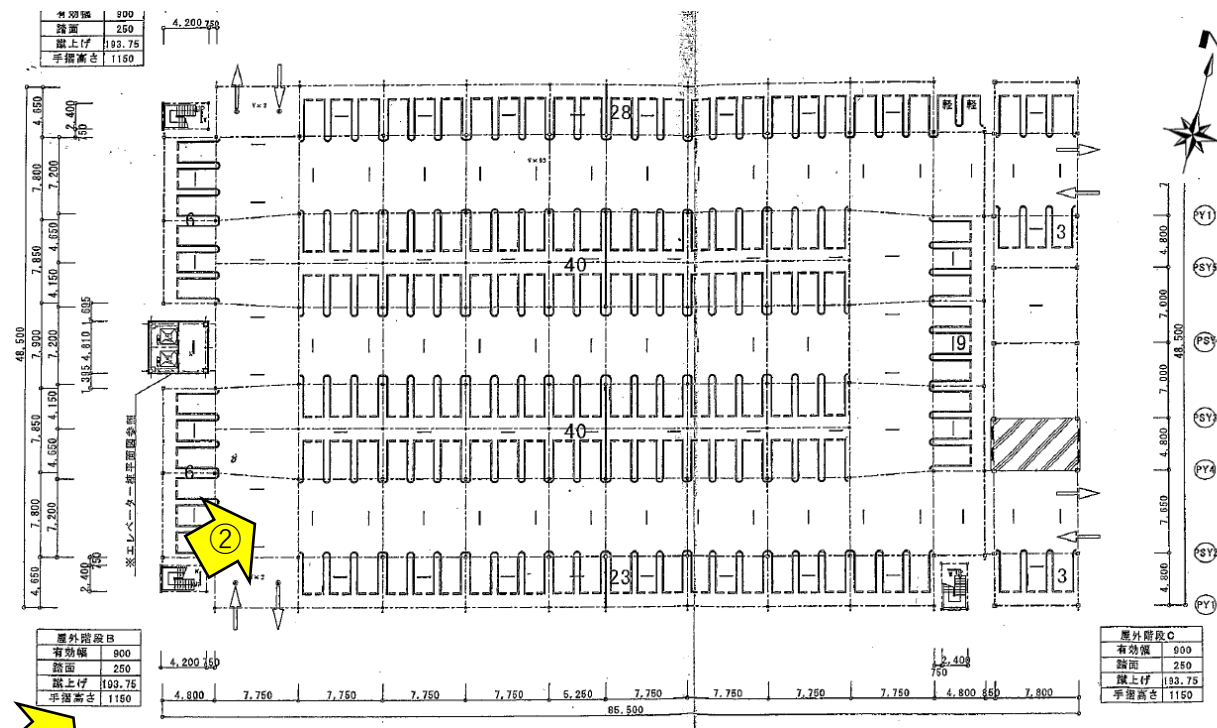
# 駐車場 1 階の焼損状況



<建物外観（火災前）>



<建物外観（火災後）>



<南西側車両出入口付近（火災後）>

※ 1階は、火災の影響が比較的少ない。

# 駐車場屋上の焼損状況



③

<北側車路 2階座屈部分上部の状況>



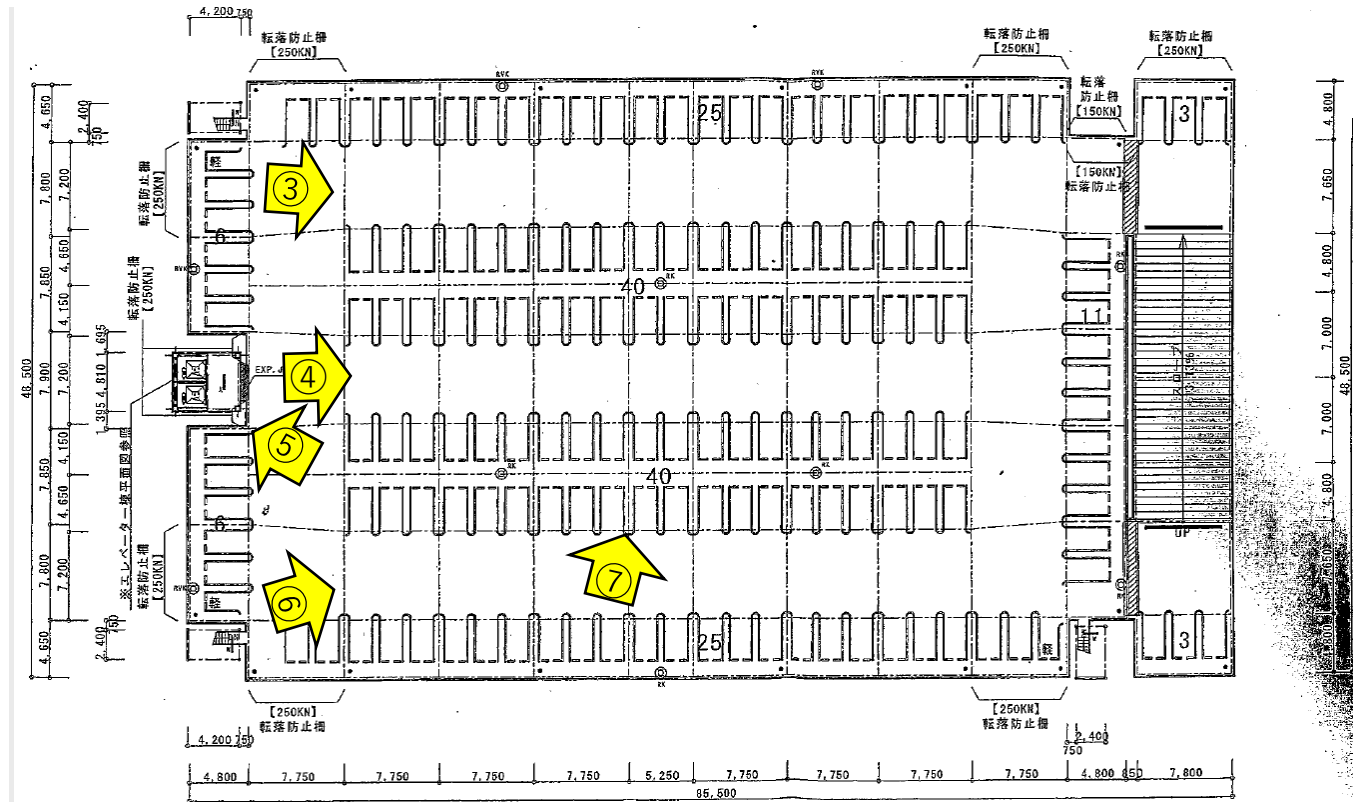
④

<中央車路の状況>



⑤

<西側EV棟の状況>



⑥

<南側車路の状況>



⑦

<2階火元車両位置の直上部の状況>



防火対象物関係者や消防本部から聞き取った当該店舗の自衛消防活動の状況は以下のとおり

## 火災時の自衛消防活動について

- 14時45分に店舗にある自動火災報知設備の受信機で駐車場部分の火災を確認したので、駐車場に行き、駐車場にある自動火災報知設備の受信機で出火場所を確認した。
- その後、駐車場2階に行き、出火車両から10mくらいまで近づくことができたが、火災が拡大しており、初期消火を断念して、駐車場の客の避難誘導を実施した。
- 店舗内の客が車を出そうとしており、危険があるため制止するなどの対応をした。

## 消防計画等について

- 店舗側と駐車場側それぞれに自動火災報知設備が設置されており、お互いに火災信号を移報するようになっている。駐車場で火災があった際は店舗側の自動火災報知設備の受信機に火災表示がされる仕組みになっている。
- 店舗では火災直近で駐車場火災を想定した訓練は実施していなかった。（直近の2回の訓練は店内出火の想定）
- 消防計画（店舗と駐車場が一体）に駐車場出火を想定した自衛消防活動の具体的記載がなかった。

## 対応の時系列

- 14時44分 通報 (110番)
- 14時46分 入電 (110番センターから「駐車場2階で車が燃えている」)
- 14時47分 指令
- 14時55～56分 ポンプ車×2現着
- 14時56分 増隊要請 指揮車×1、救急車×1
- 15時00分 増隊要請 ポンプ車×1
- 15時01分 先着隊放水開始
- 15時07分 増隊要請 ポンプ車×3、水槽車×1、救助車×1、救急車×1  
(以下省略)

最終的な出動消防車両は22台 (消防団を含む)

## 出動計画

- 車両火災 = 指揮車×1、ポンプ車×1、化学車×1
- 建物火災 = 指揮車×1、救助車×1、ポンプ車×4、はしご車×1、  
救急車×1

## 消防活動の状況 (消防本部からの聞き取り)

- ・車両火災との通報であり、他事案も重なったため、初動において出動隊数がポンプ車2台と少なく、消防力が劣勢であった。先着隊が到着後増隊を繰り返した。
- ・最先着隊の到着時には、2階進入時には猛烈な黒煙噴出と爆発音を確認、黒煙と輻射熱により火元車両に接近できず、有効注水ができなかった。
- ・多数の破裂音、爆発音が活動中、常に鳴り響いていた (車両だけでなく、建屋からもボルトが飛ぶような破裂音が継続) ため、建屋が崩壊するのではないかとの不安があった。

## 消防研究センター 原因調査室の対応

- 厚木市消防本部からの技術支援依頼に応じ、8月21日・9月19日の2回の合同鑑識に参加。
- 技術支援結果報告書は11月8日に厚木市消防本部へ送付済み。

(報告書 抜粋)

- ・ 走行中及び走行直後に高温となっていたエキゾーストマニホールド※付きターボチャージャーのエキゾーストマニホールド上にエンジンオイルが漏洩し出火したことが考えられる。

※エキゾーストマニホールドとは、エンジンから排出された高温の排気ガスの熱を最初に受ける部分で、各気筒から排出された排気ガスを集結させる場所である。  
一般に、エンジンから排出された排気の温度は400℃から600℃程度と言われている。(新火災調査教本 車両編より抜粋)

## 厚木市消防本部の対応

- **12月25日に火災調査報告書を公表**

(報告書 概要)

○出火場所

駐車場2階中央付近に駐車中の車両から出火したもの

○出火原因

走行中及び走行直後に高温となっていたエキゾーストマニホールド付きターボチャージャーのエキゾーストマニホールド上に、エンジンオイルが付着し出火したものと推定する。